



令和四年
秋号
vol.65

自由民主党大阪府議団だより

しかた松男議員が

中浜交番の移転建替えに関する現状・自転車通行空間の整備拡大について
“アピランスケア”に対する取り組み、府有施設の有効活用などについて質問しました。



中浜交番の移転建替えに関する現状等について

中浜交番の早期移転建替えを強く要望

しかた議員
Q

交番では、パトロールや巡回連絡等の様々な活動を通じて、地域住民の意見や要望等に応えるべく、管轄する地域の実態を把握し、その実態に即した活動を行って頂いております。

また、昼夜を分かたず常に警戒態勢を保ち、様々な警察事象に即応する活動を行い、地域住民の安全と安心の拠り所となり、住民の身近な問題や不安を解消する重要なものと認識しております。

しかしながら、府下の交番を見ると、**狭隘な施設や老朽化が進んでいる施設が多い**ように感じます。

私の地元の**城東区にある中浜交番も車を駐めるスペースがなく、施設の老朽化が進んでいる**ことから、**これまでも中浜交番の早期移転建替えを強く要望**していたところです。

そこで、中浜交番の移転建替えに関する現状について、お伺いするとともに、併せて、ここ最近の交番の整備状況について、お伺いします。

府警察本部
地域部長
A

まず、中浜交番の移転建替えに関する現状についてお答えします。

中浜交番については、移転候補地を確保するなど既に具体的な検討を行っているところであり、今後は、移転建替えにかかる予算確保に努めてまいります。

次に、ここ最近の交番整備状況について、お答えします。

交番の建替えについては、施設の長寿命化を念頭に置きつつ、老朽化が著しいものや公共事業等により移転の必要性が生じたものについて、優先度合いなどに応じて計画的に整備に努めております。

令和3年度は、河内警察署の鴻池交番、堺警察署の三宝町交番、西警察署の西本町交番の3か所の建替え工事を行い、令和4年度は、四條畷警察署の深野北交番、布施警察署の森河内交番の2か所の建替え工事を予定しております。

しかた議員の要望

交番の建替えは、限られた予算の中で計画的に行っていることは十分承知しておりますが、**地元住民は、新しい中浜交番が出来ることを待ち望んでおります。**

ですので、**中浜交番の移転建替えについて、早期に実現していただけますよう、強く要望**します。



令和4年9月定例府議会

自転車通行空間の整備拡大について

青い矢羽根マークを広く拡大すべき

しかた議員
Q

大阪市内の主要な道路には、車道の左側に、自転車マークが入った青色矢印の路面表示が設置されており、非常にわかりやすく、また歩行者の安全にも寄与しているように思います。

しかし、この青色の矢印が表示されている道路は、私の地元である城東区には見当たらず、市内の一部区間に限られているように思われます。

この施策は、**道路管理者が実施している自転車通行空間と理解していますが、広く範囲を拡大すべき**であると考えており、警察にも道路管理者と連携して対応してもらいたいと思っております。

そこで、自転車通行空間の整備拡大について、大阪府警察の見解をお伺いします。

府警察本部
交通部長
A

自転車の通行空間の整備につきましては、自転車等の交通安全対策やマナー向上の面からも有効であり、大阪府警察としましても、重要であると認識しているところです。

自転車マークが入った青色矢印の路面表示につきましては、

- 大阪市においては、**大阪市自転車通行環境整備計画**
- 大阪市以外については、**各市町村の整備計画**

に基づき、計画的に整備を推進していると認識しております。

今後も、自転車や歩行者の安全で快適な通行環境を確保するため、大阪市内をはじめ、各道路管理者と連携した自転車通行空間の整備を推進してまいります。



Profile

城東区選出

昭和37年3月5日生まれ。大阪府議会議員、府民文化常任委員。自民党城東区第三支部長、自民党府連党紀委員長、保護司、社会福祉協議会役員、城東地車連合会長、摂河洲地車連合会長、府立港高校みなと会会長。ヘルパー2級、一般財団法人親学推進協会親学アドバイザー、空手2段(極真会館関西総本部)。<http://www.m-shikata.jp/>

事務所連絡先

〒536-0014 大阪市城東区鳴野西5-15-11
TEL.06-6969-1178 / FAX.06-6969-1181

道路標識及び道路標示の点検整備について

しかた議員
Q

道路標識や道路標示は交通の安全や円滑のために、大変重要であると常日頃から考えており、私は地元城東区でも議員活動を通じて、区民の方々から錆びた道路標識や色が薄くなった道路標示の情報やこれらの更新要望を受けることがあります。

区民にとって、**地元の道路標識や道路標示の劣化は身近な問題であり、これらの整備は地域の安全安心のためにも重要である**と考えております。

また、2025年に開催される「大阪・関西万博」を控え、大阪を世界に発信するに当たり、道路標識や道路標示の適正な維持管理が益々重要になってくると考えます。

そこで、令和3年度における道路標識や、道路標示の中でも特に府民の安全に直結する横断歩道や一時停止線の整備状況をお伺いします。

また、劣化した道路標識や道路標示の点検方法とこれらの更新状況についてもあわせてお伺いします。

府警察本部
交通部長
A

はじめに大阪府下における道路標識等の整備状況については、令和3年度末で、

○道路標識 約19万本

府民の安全に直結する

○横断歩道 約5万本

○一時停止線 約8万本

となっております。



次に道路標識等の点検方法につきましては、

○日常の警察活動を通じて行う常時点検

○交通警察官が定期的に行う定期点検

○風水害等の災害の発生が予想される場合や、
春と秋の交通安全運動の実施前等に行う特別点検

があり、これらを通じて劣化状況等の把握に努めております。

これらの点検結果や、府民の方々からいただいた情報等を踏まえ、令和3年度は、

○道路標識 約4千箇所

○横断歩道 約4千本

○一時停止線 約2千本

の更新を行いました。

引き続き、各種点検により把握した劣化箇所や、府民の方々からの要望を踏まえ、道路標識等の適切な維持管理に努めてまいります。



しかた議員の要望

大阪府下には多くの道路標識や道路標示があり、維持管理が大変であることは私も分かっておりますが、色褪せた道路標識や薄くなった道路標示は交通事故や交通違反を誘発するおそれもあることから、パトロールなどの警察活動の際には、それらの点検もしっかり行っていただきますようお願いいたします。

また、2025年に開催される「大阪・関西万博」を控え、世界に誇れる国際都市大阪を確立するためにも、道路標識や道路標示の適切な維持管理を行うことは非常に重要なことだと思っておりますので、今後も必要な予算をしっかりとつけていただき、道路標識や道路標示の維持管理を引き続き行っていただきますようお願いして、私の質問を終わります。

指名手配被疑者の検挙に向けた取組みについて

しかた議員
Q

警察では毎年「指名手配被疑者捜査強化月間」を設けて検挙に向けた取組みをされていると思います。特に**大阪では長年「見当たり捜査」という独自の手法を編み出してご活躍されている**ことは、広く府民に周知されているところであります。

一方、コロナ禍で人々はマスクをすることが日常となっている中、指名手配被疑者を発見するには、府民からより一層の協力も必要となってくるのではないのでしょうか。

そこで、警察における指名手配犯人の検挙に向けた取組み状況について伺います。

府警察本部
刑事部長
A

指名手配被疑者の検挙に向けた取組状況などについて、お答えいたします。

指名手配被疑者を早期に発見して事件を解決することは、治安対策上、特に重要であることから、警察においては、追跡捜査を徹底することはもとより、指名手配被疑者に対する国民の関心を高め、広く情報提供を求めることを目的として、本年も11月に指名手配被疑者捜査強化月間を実施することとしています。

大阪府警察においても、月間中、警察本部及び各警察署に「指名手配被疑者捜査強化月間推進本部」を設置し、指名手配被疑者の追跡体制強化を図り、各種の検挙活動を推進することとしています。

また、府民からの情報提供を広く求めるという観点から、駅や公共施設などにおけるポスターの掲示、大阪府警察ホームページ上での公開捜査中被疑者の映像の掲載、スポーツ競技場などの電光掲示板による広報メッセージの発信など、多くの府民の目と耳に触れる効果的な広報活動を推進していくこととしています。

令和4年9月定例府議会

自民党府議団 政調会長

西野修平議員が代表質問

毎議会、新提案。批判ではなく、提案。

知事部局に「いじめ対応部署」を設置し、いじめの根絶を！

自民党府議団が条例案を提出！

いじめ問題は重大な問題が発覚後に「第三者委員会」が設置され、検証が行われた後に、校長や教育委員会が記者会見で頭を下げるというシーンをよく見掛けます。

現在の制度のままでは防ぐことができないいじめ行為に対応するため、自民党府議団は「子どもたちをいじめから守る条例案」を提案しました。これにより、今までの学校や教育委員会だけに頼る「教育的アプローチ」だけでなく、「行政的アプローチ」を加え、知事部局に調査する権限を与え、必要な措置を学校などに勧告する権限を付与するものです。

なお、同様の取り組みを行う寝屋川市では、すべてのいじめ行為の終結が確認されています。こうした先進事例を参考に、大阪府でも取り組みが行えるよう提案しましたが、残念ながら、他党派から質疑すら行われることなく、条例案は反対多数で否決されました。これが府議会の“現実”です。「身を切る改革」や「行政のチェック機能」を果たすだけであれば、議会の役割を放棄したことになります。

今後も自民党府議団は、いじめ問題と真正面から向き合い、根絶に向けた方策を提案してまいります。

いじめの解決に向けた新アプローチ

第1段階 教育的アプローチ 学校・教育委員会

役割分担

いじめに対する教育的指導や、いじめ防止に努める。

第2段階 行政的アプローチ 大阪府「監察課」

いじめの初期段階から被害者、加害者、保護者、教員などに関与し、いじめの早期解決を図る。

第3段階 法的アプローチ 外部機関

府は被害者側が行う民事訴訟や刑事告発の手続きを支援する。また、弁護士費用の補助を行う。

「脱炭素ポイント」制度を提案、いよいよ本格実施へ！

紙袋をもう1枚お付けしますか？

例 デパートなどでのお買い物の時に

もったいないから、必要ないです。

PPA
ポイント付与

国内ではCO₂排出量ゼロに向けた取り組みが進められています。その一つであるコンビニやスーパーのレジ袋などの有料化に伴い、お買い物をされる際、多くの方がエコバックを持参されており、環境配慮に対する機運醸成につながっています。

そして、さらなる促進策として、エコバックを持参すれば「ポイントがもらえる」という発想で制度構築を進めるべきと考え、自民党府議団がCO₂排出量の少ない商品などを購入した場合に、ポイントが付与される「脱炭素ポイント」制度を提案しました。その結果、**今秋から6事業者が実証事業を開始**することになりました。

また、今議会ではさらに幅広い生活シーンでの導入を求め、来年度、百貨店協会やチェーンストア協会など、より多くの事業者の参加を促し、本格実施に向け、取り組みを加速させることができました。